

9月～10月の りた

- 時 開催時間 所 開催場所
 ¥ 参加費用 定 定員(選定方法)
 対 参加対象 申 参加方法
 持 持ち物 該当テーマ

よりなん 59-3600

10/29 よりなん感謝祭

市民・地域団体による成果発表、体験、作品展示を行います。飲食物、手づくり品の販売もあります。お気軽にご来館ください。

- 時 10:00～15:00(予定)
 9:30よりオープニングセレモニーあり
 ¥ 無料(一部有料)
 所 よりなん 全館
 申 直接よりなんにお越しください。

むらさきかん 66-3066

9/10 むらさきかん フェスタ

市民活動団体による舞台発表、体験コーナー、展示、バザーをお楽しみください。みなさまのご来場をお待ちしております。

- 時 9:30～15:30
 所 むらさきかん 全館
 ¥ 無料(一部有料)
 申 直接むらさきかんにお越しください。

やはぎかん 33-3665

10/15 長瀬の里の魅力発 見！謎解きまち歩き

長瀬八幡宮の例大祭にあわせ、謎解きをしながら長瀬の里(矢作北学区)を巡ります。

- 時 9:00～12:00 ¥ 無料
 所 願照寺～長瀬八幡宮～大友天神社ほか
 定 30名(先着順)
 申 事前にやはぎかんへお申し込みください。

悠紀の里 57-5050

10/1-15 ゆき収穫祭

※1日は稲刈り、15日は脱穀

お田植えまつりで植えたお米の稲刈りと脱穀の収穫体験に加え、バルーンアートやクイズ、体操など幅広い分野の体験企画が盛りだくさん。スタンプラリーもあり、集めると景品がもらえるかも？焼き鳥やクッキー、手芸品などの販売もあります。

- 時 10:00～14:00
 所 悠紀の里 全館
 ¥ 無料(一部有料)
 定 稲刈り・脱穀は各10～15名(先着順)
 申 直接悠紀の里にお越しください。

悠紀の里 57-5050

9/24 10/15 みんなのむつみ展

地域の魅力を再発見する機会として、みなさまから六ツ美をテーマにした作品を持ち寄っていただき、みんなで作品展をつくれます。来場者による投票も実施。

- 時 9:00～21:00(休館日を除く)
 所 悠紀の里 ギャラリー
 ¥ 無料
 申 直接悠紀の里にお越しください。

まち育て推進チーム 83-9012

9/30 乙川リバーフロント フォーラム

10月28日(土)に市民や民間事業者が主体となって実施するQURUWA社会実験の意義や当日生み出す風景、楽しみ方について、専門家を交えて意見交換します。

- 時 14:00～16:00
 所 図書館交流プラザらびら 301・302会議室
 ¥ 無料
 定 120名(申込不要、先着順)

市民活動センター 23-3114

9/5 第4回 岡崎 NPOコラボひろば

岡崎で活動するNPOや社会貢献活動に興味のある企業、個人が月に1回集まり、情報交換をしています。

- 時 13:10～15:00
 所 図書館交流プラザらびら 201会議室
 ¥ 無料
 申 事前に市民活動センターへお申し込みください。

NEWS

ほしい暮らしの未来を体験する めぐる、QURUWA



岡崎の未来を旅しよう。乙川リバーフロント地区の主要回遊動線「QURUWA」界隈にある公共空間(道路や河川、公園など)を舞台に、本やスポーツ、食やDIY、まちづくりなどの暮らしを彩る、岡崎の「実験的」なライフスタイルイベントです。

日 時：平成29年10月28日(土)
 場 所：QURUWA界隈
 (籠田公園～連尺通～シビコ～らびら～乙川河川敷 指定区域)

※イベントの最新情報はホームページをご覧ください。
 「おとがわプロジェクト」で検索 (<http://otogawa.jp/>)
 TEL:83-9012 Mail:info@otogawa.jp

まちのミカタ

Litaracy

ーりたらしいー

88

2017年9月



特集

公園を地域みんなの庭にしよう！

近所にある公園は、みなさんにとって「私(私たち)の居場所」と呼べる身近な場所でしょうか。

どちらかというと公園は、禁止事項が多く「自由に使えない場所」という印象を持つ方も多いのではないのでしょうか。ところが今、岡崎市では公園緑地課とらたがタッグを組み、公園のあり方、使い方を変えていこう！という動きを始めています。

岡崎市は、2011年に改訂した「岡崎市緑の基本計画」の中で「公園運営の新たな仕組みづくりの基本方針」を定めて

います。この方針では「地域の公園を自分たちの庭として捉え、主体的に活用・維持していく必要があります」と問題提起しています。

実際に国内では、公園の活用を巡って新しい動きが出てきています。例えば、フリーマーケット(千葉市)や落ち葉清掃を兼ねた焼き芋大会(横浜市)、コミュニティ農園(東京都江戸川区)、手持ち花火大会(金沢市)など、地域住民らの「こんなことができればいいね」が形になってきています。

まちのミカタ

Litaracy

2017.09 vol.88

発行・編集

岡崎まち育てセンター・りた

〒444-0072 愛知県岡崎市六供町字杉本78-1
 TEL(0564)23-2888/FAX(0564)23-2898
<http://www.okazaki-lita.com/>
<https://www.facebook.com/okazaki.lita/>

配布

岡崎市図書館交流プラザ・Libra/岡崎市内の地域交流センター
 会員宛へ郵送 等 ※会員登録をご希望の方は左記までご連絡ください。

配布協力

岡崎市役所各支所/岡崎市各市民センター/シビックセンター/
 FMおがざき/杉くんの駄菓子屋/angelshare/
 コミュニティ・ユース・バンクmomo/cafeくらがり/
 CAFE&TABIBOOKS隠れ家/長善館/松應寺

特集

新たな試みが始まった公園活用

国内の先進例を手本に、岡崎市内の公園をよりよく活用する可能性を探るべく、針崎東町がモデル地区として選定されました。2016年5月より、地元のみなさんを交えた会議体を発足し、地区内にある3つの公園(春咲れんが公園、春咲さくら公園、春咲の丘公園)を対象とした検討や実践を始めました。

月1回程度の頻度で、地元のみなさん(総代さんら地域役員、公園愛護会関係者、有志の方々ら15名程度)と公園緑地課職員、りた担当者(三矢、藤岡)が集まり、公園の活用方法を話し合ってきました。2018年9月頃を目途に、公園の維持管理と利活用の両方を担う新しい組織「公園愛護運営会」の設立を目指しています。「公園愛護運営会」は、従来の「公園愛護会」が草取りや清掃を担う組織であったのに対して、利活用促進を担う点が異なっています(今後、岡崎市内でも少しずつ増やしていきます)。



写真①:住民が花火を持ちより、19時～20時まで実施

こうした議論の一環で、試しに何かやろう!と実現したのが「親子で花火の会(2016/8/27)」です。自宅の前の道路でやっているような花火を、公園に集まってみんなでやろう!という企画です。イベントには78世帯255名が集まる大人気企画となり、今年も8月26日に実施されました(写真①)。この流れに勢いがついたのか、今年子ども会が中心となり「水遊びの会(7/29)」も開催されました(写真②③④)。自宅の庭ではできない大がかりな遊びを公園で実践する好例といえます。

こうしたイベント的な活用的一方で、公園をお花で彩る市民の活動も始まっています。写真⑤は、ガーデナー養成講座で集まった市民の方々が、春咲の丘公園の園路脇に並べたプランターにて草花を育てていただき、美しい公園の風景が広がってきた様子です。

2017年から始めた新しい動きが、春咲の丘公園にある樹林地の手入れです。写真⑥をみていただくと分かるように、展望台の周辺の緑が茂りすぎて展望できない、といった状況にあります。こうした問題に向けて、緑に関心ある市民のみなさんが集まり、緑地の適切な管理(健康な森づくり)を学習する機会として「春咲の森フォレストキーパー養成講座(全6回)」を開始しました(表紙の写真)。

こうした新しい公園との関わり方、手入れの仕方、活用の仕方を共に考え、実践する活動を、りたとしてさらに力を入れていければと考えています。



写真②:周辺を気にせず、大きな声で盛り上がる子どもたち



写真③:泡プールで楽しさ倍増!!



写真④:手足に石鹸をつけてひとすべり



写真⑤:園路を彩る草花



写真⑥:展望できない展望台

6月～8月のりた

なごみん 7/26



なごみんカレッジ 「手話講座～初級編～」

岡崎聾学校の中高等部のみなさんを講師に招き、手話を使った挨拶や自己紹介など、日常生活に必要な手話を体験しました。

なごみん 8/8～11



第11回なごみん横丁

子どもたちが自ら考えまちをつくるイベントを開催。子どもたちの自主性や創造性を育むとともに、まちづくりの担い手の育成につなげました。

よりなん 6/11



防災講習会

防災関連団体と共に、地域リーダーが防災について自主的に学ぶことのできる機会を創出し、地域防災における課題の掘り起こしや地域住民への啓発意識を高めるきっかけづくりを行いました。

よりなん 7/30



第11回昔の遊び体験フェスタ

昔の遊びを通じて、多世代交流を目的としたイベントを開催。地域つながりを深める機会や世代を超えた交流の大切さを実感できる機会を創出しました。

やはぎかん 8/27



子どもの街

今年はテーマを「宇宙」とし、宇宙にまつわる遊びを企画。子どもに関わる機会を持つことで団体間交流や世代間交流の促進を図りました。

悠紀の里 6/4



お田植え みんなでアート

六ツ美悠紀斎田お田植えまつりに協賛し、地縁団体、公益活動団体と参加型アートを実施。約8mのガラス面に、総勢55名で団体コラボによるアート制作をしました。

市民活動センター 7/14



第2回 岡崎 NPOコラボひろば

岡崎市で公益活動をしている個人、団体、社会貢献活動に興味のある企業が集まり、情報交換会を行いました。今回は三河ダルクさんに活動発表をしていただきました。

まち育て推進チーム 7/22



おとがワ! ンダーランド おかざき農遊会朝市ほか

おかざき農遊会による新鮮野菜の朝市のほか、舟の上で朝ごはんが食べられる「朝ごはん舟」など、朝の乙川を楽しむイベントが各種開催されました。

まち育て推進チーム 7/17・7/20



QURUWA社会実験 説明会

10月28日(土)に開催する「QURUWA社会実験」は、主要回遊動線QURUWA(中央緑道～籠田公園～連尺通り～シビコ～りぶら～乙川河川敷 指定区域)を舞台に未来のほしい暮らしを実現してみよう企画を公募し、実施する1日です。今回の説明会では、第1回・2回と合わせて総勢80名を超える方々が参加。説明会前半では民間提案としてすでに動き始めている事業を紹介し、後半のワークショップでは「企画を実施したい」というグループと「サポートしたいお客さんとして楽しみたい」というグループに分かれアイデアを発表しました。イベント開催に向けての手ごたえが感じられる時間となりました。さまざまなプロジェクトが実現に向けて動き始めています。

(※QURUWA社会実験の実施概要については、P4[NEWS]を参照)